

# 学生による子ども虐待防止に向けた広報キャンペーン

**代表者** 人間文化研究科 准教授 谷口由希子

**連絡先** tyukiko@hum.nagoya-cu.ac.jp

**連携・協力者** 名古屋市瑞穂区役所

**ポイント**

本学学生と区職員が共同で企画・運営を行いました

## 1 概要

- 本学と瑞穂区役所が締結した連携協力協定に基づき、子育て中の保護者や子どもたちにオレンジリボン（子ども虐待防止のシンボル）について理解を深めていただくことを目的として、子育てサロン「さくらひろば」（瑞穂区役所 2 階 さくらルーム内）で名市大生が脚本・演出・出演する演劇を披露しました。

## 2 活動内容

- 本企画は、学生が子ども虐待や子育て支援について学んできたことをいかし、子育てにやさしいまちを目指す活動の一つとして、人文社会学部心理教育学科の学生 30 名、教員 1 名（谷口准教授）、そして瑞穂区役所職員 3 名を中心に企画・運営を行ったものです。
- 平成 30 年度 12 月 5 日（水）に開催し、学生が脚本・演出・出演した人形劇「みずほっぺとオレンジ魔法使い」の上演やオレンジリボンの紹介を行いました。

## 3 成果

- キャンペーンには地域で子育てをしている保護者及び 1～3 歳の子どもたち約 50 組が参加しました。



オレンジリボンの説明



劇の様子